## リサーチセミナー講師の岡村久和先生のご紹介

| 氏名   | 岡 村 久 和   |
|------|---|
| 役職   | 亜細亜大学都市 都市創造学部 教授<br>電現ソリューション株式会社 取締役  |
| 職例概要 | 国内外でスマートシティビジネスを創設・牽引<br>亜細亜大学:都市創造学部創設委員から参画<br>電現ソリューション㈱: 超小型木質バイオマス VOLTER40 事業創設、展開中   |
|      | 履歴 1955 年 東京都新宿区生れ 1978 年 早稲田大学商学部卒 1982 年 日本 IBM 入社 営業部門で 電子部品 石油化学なと担当 2003 年 環境ビジネス立ち上げ。 2004 年 ハーバードビジネススクール 短期受講 2008 年 グリーンイノベーション事業推進部長 2009 年 スマーターシティ事業 部長 2012年 日本最大230MWの太陽光発電所事業(瀬戸内市)立上げ ソーラー発電所IT構築 2015年 日本アイ・ビーエム㈱退職 電現ソリューション(㈱) 取締役 亜細亜大学 都市創造学部 創設委員                               |
| 略    | 2016年 亜細亜大学 都市創造学部 教授 専門 スマートシティ、ビッグデータ活用   |
|      | 委員•事業参画   |
| 歷    | 2011年 日経BP社と30000人規模展示会"スマートンティウィーケ"創設 2011年 "IBM Smartercity Challenge"米ニューオーリンズ市 市長支援チームメンバー 2011年 東日本大震災対策 IBMゲローバルチームリーダー 2011年 内閣府 環境未来都市支援委員 2011年 総務省 地域情報化アドバイザー 2012年 川崎区臨海部帰宅困難者対策協議会アドバイザー 2012年 神戸市環境未来都市アドバイザー 2013年 内閣官房 IT総合戦略室 パーソナルデーター・技術WG委員 2015年 日本オーストリア交流委員会 副委員長 2015年 電子政府委員 |
|      | 著書 『Smartcity Standard』(イギリスカタパルト、2017年出版予定)<br>『激化するスマートシティ』(日経BP社、2017年5月出版予定)<br>『IOT時代のビッグデータビジネス革命』(インプレス、2017年3月出版予定)   |

『スマートシティ』(アスキーメディアワークス、2011年)

スマートグリッド教科書(インプレス)

ソーシャル社会が日本を変える(アスキーメディアワークス)、

地球企業への変革(工業調査会)など

賞罰 日本IBM社内 社長賞3回、IBMアジア賞、

総務省関東通信局年間表彰

スマートシティに最も影響ある世界の50人 World CSR Day

## 現職委員

電子政府推進委員

総務省地域情報化アドバイザー

川崎区臨海部帰宅困難者対策協議会アドバイザー ほか

言語 日本語 英語

以上